

カリキュラム区分		5カリ		シラバス区分		大学院			
科目区分	科目コード	履修時期		開講専攻	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）		時間	単位
		学年	学期						
共通教育科目	M102	1年	後期	医療技術科学	必修	医療倫理学特論		15	1
						Advanced Study on Medical Ethics			
担当教員									
赤塚 京子*									
関連するDPキーワード（看護学専攻）									
<input type="checkbox"/>	① 看護に関する理論学習を通して経験を意味づける力を身につけている。								
<input type="checkbox"/>	② 人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力を身につけている。								
<input type="checkbox"/>	③ 論理的に思考し他者にわかりやすく説明する力を身につけている。								
<input type="checkbox"/>	④ 看護実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。								
<input type="checkbox"/>	⑤ 看護実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法と態度を身につけている。								
<input type="checkbox"/>	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。								
<input type="checkbox"/>									
<input type="checkbox"/>									
<input type="checkbox"/>									
<input type="checkbox"/>									
関連するDPキーワード（医療技術科学専攻）									
<input type="checkbox"/>	① 臨床検査学について自ら深く学習する力を身につけている。								
<input type="checkbox"/>	② ヒトの体の仕組みや機能を科学的に説明する力を身につけている。								
<input type="radio"/>	③ 健康・病気について論理的に思考し他者に分かりやすく説明する力を身につけている。								
<input type="radio"/>	④ 臨床検査実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。								
<input type="radio"/>	⑤ 臨床検査実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法・技術を身につけている。								
<input type="radio"/>	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。								
<input type="checkbox"/>									
<input type="checkbox"/>									
<input type="checkbox"/>									
<input type="checkbox"/>									
授業目的									
医療・ケアに携わる専門職として、医療現場における倫理的課題について理解を深める。									
到達目標（授業目標）									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療倫理学の重要概念を説明できる。 2. 倫理的问题を解決するための方法論を説明できる。 3. 事例や討論を通して、医療のあらゆる場面で遭遇する倫理的問題に対して、どのように考え方行動すればよいか判断プロセスを説明できる。 									
授業計画（項目・内容と方法・担当者）									
回									
1回	医療倫理とは何か（1）：医療倫理学の歴史や基本的な考え方について説明する。								
2回	医療倫理とは何か（2）：医療倫理学の歴史や基本的な考え方について説明する。								
3回	医療倫理の方法：医療倫理の四原則や臨床倫理の四分割法について説明した上で、事例を使って考える。								
4回	研究倫理の考え方：研究倫理の原則と基本的な論点について説明する。								

5回	終末期医療（1）：治療中止と安楽死の倫理議論について概説する。
6回	終末期医療（2）：終末期医療の倫理的問題について、医療倫理の方法を用いて検討する。
7回	生殖医療技術（1）：生殖医療技術をめぐる倫理議論について概説する。
8回	生殖医療技術（2）：生殖医療技術の倫理的問題について、医療倫理の方法を用いて検討する。
9回	
10回	
11回	
12回	
13回	
14回	
15回	
16回	
17回	
18回	
19回	
20回	
21回	
22回	
23回	
24回	
25回	
26回	
27回	
28回	
29回	
30回	

成績評価方法及び基準

討論（グループワーク等の課題を含む）およびレポートを1：1で評価する。トータル60点以上を合格とする。

教科書	
参考図書等	赤林朗編『入門・医療倫理(改訂版)』(勁草書房)、ナーシング・サプリ編集委員会編『事例でまなぶ ケアの倫理』(メディカ出版) その他講義内で紹介。

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

特に予習の必要はないが、各講義後に、配付資料や参考文献について復習を要する（30分）。

関連科目

前科目	M302	医療技術科学研究方							
後科目	M322	特別研究Ⅰ	M323	特別研究Ⅱ					

実務家教員

備考	集中開講の予定
----	---------